

あずまかがみ
『吾妻鏡』から
川崎地域を読み解く

まだ謎が多い中世の川崎について、専門家の先生と一緒に考えてみませんか？
皆さまのご参加お待ちしております！

関 幸彦 氏

せき ゆきひこ



プロフィール

前日本大学文理学部教授。
専攻は日本中世史。近年は中世・東国武士団の諸相・中世芸能論を研究している。
主な著書に『承久の乱と後鳥羽院』『その後の東国武士団』（吉川弘文館）、『武士の誕生』（講談社学術文庫）、『鎌倉殿誕生 一源頼朝一』（山川出版社）
『東北の争乱と奥羽合戦』『百人一首の歴史学』（吉川弘文館）。
共編著に『武蔵武士団』『相模武士団』『吾妻鏡必携』（吉川弘文館）などがある。

角田 朋彦 氏

つのだ ともひこ



プロフィール

駒澤大学・京都芸術大学非常勤講師。
専攻は日本中世史。これまでにいくつかの自治体史に携わり、地域に視点を据えて歴史を見ることに主眼を置いている。
街歩きの講師も務めており、実際に各地を歩くことで歴史地理的な視点で地域を見ることもテーマに活動している。
共編著に『武蔵武士団』『相模武士団』（吉川弘文館）
『金沢北条氏編年資料集』（八木書店）『吾妻鏡事典』（東京堂出版）など

【プログラム】（各回とも時間は10時～12時）

回	日程	テーマ	講師
1	(記念講演) 6/3 ⊕	『吾妻鏡』の時代 ～武家を考える～	前日本大学文理学部教授 関 幸彦 氏
(学習会)			
2	7/8 ⊕	『吾妻鏡』にみる多摩川流域の武士の活躍	駒澤大学非常勤講師・ 京都芸術大学非常勤講師 角田 朋彦 氏
3	8/5 ⊕	『吾妻鏡』にみる多摩川流域の郷・荘・道	
4	9/9 ⊕	鎌倉御家人・加世氏と賀勢荘	
5	9/30 ⊕	『吾妻鏡』を手掛かりに、中世の幸区をひも解く (グループワークの場合があります)	

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、日程や内容の変更、または中止となる場合があります。

日程 2023(令和5)年 6/3・7/8・8/5・9/9・9/30 全て土曜日 (全5回の連続講座)

時間 10時～12時

会場 川崎市幸市民館 大会議室(第1回) 第1会議室(第2～5回)

定員 20人(原則として全ての回に参加可能な方)

*記念講演(第1回)は会場を広げたため、50人まで参加可能です

受講料 無料 但し、資料代として200円程度戴きます(うち第1回のみ参加者は100円程度)

申込み 5月9日(火)10時から幸市民館へ電話(TEL044-541-3910)または来館(先着順)

注)記念講演のみ参加かどうか、受付時にお伝えください。

申込み・問合せ先

川崎市幸市民館

〒212-0023 川崎市幸区戸手本町1-11-2 幸文化センター内

電話 044-541-3910 ファックス 044-555-8224

交通アクセス

電車 JR 南武線「矢向駅」または「鹿島田駅」から徒歩15分～20分

バス 川崎駅ラゾーナ広場または武蔵小杉駅(小杉駅前)から川崎市営バス

「幸区役所入口」下車・徒歩1分

川崎駅西口より川崎市営バス・臨港バス「幸高校前」下車・徒歩3分